

9月9日は救急の日

皆さんの勇気が大切な命を救います

9月9日は「救急の日」です。また、この日を含む1週間(9月4日～9月10日)は「救急医療週間」とされています。安全・安心な暮らしに欠かせない救急医療について、ぜひ、この機会に考えてみましょう。

緊急を要する場合

病气やけがの中でも特に緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。このようなときは、その場に居合わせた人による迅速な119番通報と適切な応急手当、救急隊による救命処置と搬送、医療機関における救命医療の連携がスムーズに行われることで、大切な命を救うことができます。

応急手当救命講習会

心臓や呼吸が止まってしまった場合には、心肺蘇生法とAEDの使用が有効です。これらを学べる応急手当救命講習会を7月から再開しましたので、大切な命を救うため、ぜひ受講してみてください。

*短時間の救急教室も開催しています。詳しくは右記QRをご覧ください。最寄りの消防署に問い合わせてください。



救急車の適正な利用

「病院に行くべきか分からない」「どこの病院に行けばいいの分からない」といった場合は、茨城県おとな・子ども救急電話相談や消防本部の消防医療情報問

合せに相談してください。また、緊急性のない定期的な通院などは、タクシーなどの公共機関を利用させていただくか、民間の患者搬送事業者などを活用ください。

■茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または 050-5445-2856

■茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または 050-5445-2856

■消防医療情報問合せ ☎ 22-4199

ラピッドカー運用中

ラピッドカーとは、心肺停止などの重症患者が発生した場合、医師や看護師が同乗して出場する緊急車両のことです。医師が直接救急現場に向かうことで、病院に着くよりも早く救急医療が開始されます。地域の救命率の向上と後遺症の軽減に大きく貢献しています。



問合せ 警防課・予防課 ☎ 24-0119

台風の季節の備えに

住宅の耐震・浸水対策費用の一部を助成



住宅の耐震対策や、浸水対策に要する費用の一部を助成します。必ず工事の契約前に申請書を提出してください。

耐震対策

昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築した2階建て以下の木造戸建て住宅を対象に、耐震診断・耐震改修などを行う場合の費用を助成します。

- 耐震診断(助成率15/16・限度額3万円)
- 耐震改修計画・耐震改修一括助成(助成率4/5・限度額100万円)

浸水対策

次の工事の費用を助成します。

- 住宅への浸水を防ぐため、門扉や出入り口などに防水板を設置する工事(助成率3/4・限度額30万円)
- 過去に床上浸水の被害を受けた住宅のかさ上げ工事(助成率3/4・限度額300万円)

*詳しくは右記QRをご覧ください。



問合せ 住政策推進課 ☎内線 247

若者による若者のための講座 ひたち産直講座 Vol.2 への参加者を募集

市の魅力である「海」と「山」を舞台に、豊かな「食」と日立市で暮らし働く『ひたちびと』の仕事に触れられる体験型講座を2回コースで開催します。新鮮な魚を食べられ、お土産も付いてきます！



Day1 大いなる海から食卓まで - 地産地消と学校給食 -

- 地元で捕れた新鮮な魚を使った調理実習体験
- 給食献立を組み合わせるワークショップ

Day2 山の恵みと人々の繋がりを知る

- 豊かな自然あふれる中里地区の魅力を存分に体験
- 中里で収穫されたハーブを使ったワークショップ

とき Day 1 : 9月17日(土) 午前9時～午後2時

Day 2 : 10月8日(土) 午前9時～午後2時

ところ Day 1 : 茨城キリスト教大学

Day 2 : 中里交流センター、御岩神社、
吉田正音楽記念館

対象 両日とも参加できる18～39歳の方（親子での参加可（5組まで）。大人1人につき小学生以上の子ども1人まで）

定員 20人（多いときは抽選）

料金 2講座合計5,000円（親子参加は6,000円）

申し込み

9月7日(水)までに右記QRから申し込みを

問合せ 女性若者支援課 ☎ 26-0315



若者活躍応援補助を活用した事業をご紹介します

まちの活性化やにぎわいの創出にチャレンジする若者団体を応援する「若者活躍応援補助」の対象団体が決定しました。ぜひ、それぞれの会場に足を運んでみてください。

■ 日立メニュー開発研究部

『食育イベント「スムージー販売」(9月18日(日))』
県産食材を使用したレシピ紹介とスムージー販売をします。

■ 茨城キリスト教大学子育て応援隊 NS26

『忍者修行遊び(9月18日(日))』
忍者に扮し、謎を解きながら遊びます。

■ Hyphen

『おおくぼさくら公園防災ワークショップ(9月24日(土))』
カマドベンチを使用した防災備蓄食のアレンジレシピの実演などを行います。

それぞれのイベントの詳細については、
右記QRをご覧ください。



問合せ 女性若者支援課 ☎ 26-0315


24時間いつでもどこでも！


電子書籍貸出サービスをご利用ください

書籍数
1万冊以上

パソコンやスマートフォンなどの電子機器で読むことのできる電子書籍貸出サービス。利用方法はとても簡単です。ぜひ、利用してみてください。

電子書籍のポイント

 24時間いつでもどこでも貸出し・返却可能！

 文字拡大や音声読み上げ機能付き！
*対応する本は限られています。

*利用方法など、詳しくは市電子書籍貸出サービスのHP(右記QR)をご覧ください。



館内で「電子書籍貸出サービス用のタブレット」が利用できます

各図書館で「電子書籍貸出サービス用のタブレット」を無料で利用できます。操作が不慣れな方や、電子書籍に興味がある方などには、操作説明を行いますので、お気軽にご利用ください。

図書館のWi-Fiが使いやすくなりました

各図書館のWi-Fi環境を整備し、繋がりがやすく、通信速度も速くなりました。

問合せ 記念図書館 ☎ 24-7714